

株式会社 ファミリーマート 御中

タイ王国
子どもの水の事故防止のための教育推進事業

第2四半期報告書(2017年12月～2018年2月)



2018年4月
公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン



Save the Children

1. 事業概要

事業名	子どもの水の事故防止のための教育推進事業
対象国・地域	タイ王国 バンコク都
事業期間	2017 年 9 月 1 日～2018 年 8 月 31 日
報告期間	2017 年 12 月 1 日～2018 年 2 月 28 日
予算	25,561,077 円
受益者	直接裨益者:300 人(生徒 250 人、教師およびボランティア 50 人) 間接裨益者:5,000 人
事業目的	水の事故防止に関する啓発・学習教材を開発し普及させ、また、子どもたちが水難に備えた泳法を習得する

2. 活動進捗

当四半期は、教育省、バンコク都教育サービス地域局や学校活動開発局など関係機関と打ち合わせを行った上で、事業の対象となる学校 5 校を選定し、各学校を訪問して活動の紹介や具体的な活動スケジュールの調整を行いました。

・事業対象校の選定

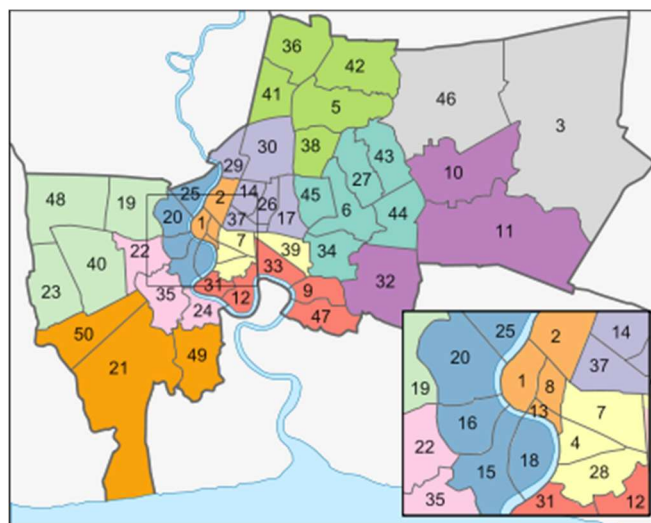
事業チームは、子どもの保護センター、OBEC(the Office of Basic Education Commission＝タイ教育省基礎教育局)および教育省と会議を行い、本事業の活動計画を説明し、OBEC の水難に備えた泳法訓練コースとの連携の可能性について話し合いました。また、事業対象校の選定基準について助言を受けた上で、以下 3 点を基準にバンコク都教育サービス局とともに対象校を選定しました。

- ① 学校側に事業に対する関心と意欲がある
- ② ニーズが高い(生徒の能力が高く、リスクが高い)
- ③ 学校側に、事業に協力して参加し、また将来的に活動を継続させていく能力がある

なお、Rachawinit 小学校については、学校内にプールがあり、泳法訓練のために他の 4 校を受け入れることに積極的であったために、選ばれました。

<対象校>

学校名	地域
Anuban Wat Parinayok	Phra Nakhon [1]
Rachawinit	Dusit [2]
Thipangkornwittayapat	Dusit [2]
Wat Sommanas	Pom Prap Sattru Phai [8]
Watwetawanthummawat	Bang Sue [29]



・事業開始イベントの実施

対象に選ばれたそれぞれの学校を事業チームが訪問し、事業開始のためのイベントを実施しました。

Rachawinit 小学校では、活動計画とともに、先行事業で作成された水の事故防止のための学習教材を紹介し、小学 3 年生および 4 年生の計 72 人の子どもたち(女児 29 人、男児 43 人)が参加しました。

Watwetawanthummawat 小学校においては、小学 3 年生から 5 年生までの計 200 人の子どもたち(女児 130 人、男児 70 人)に対し、水難に備えた泳法訓練コースを紹介しました。また、Anuban Wat Parinayok 小学校では、オープン・デーに際し 250 人(女児 115 人:男児 135 人)に対して活動計画を紹介しました。

Wat Sommanas 小学校においては、小学 3 年生から 5 年生までの計 68 人(女児 36 人、男児 32 人)が事業開始イベントに参加しました。

一方、Thipangkornwittayapat 小学校はスケジュールの都合がつかず、事業開始イベントは実施されませんでしたが、学校関係者に対し、詳細な活動計画の説明を行いました。

・主要関係者・関係機関との調整

事業チームは、対象校の校長およびバンコク都教育サービス地域局と、水難に備えた泳法訓練コースのモジュールおよび実施スケジュールについて、打ち合わせを行いました。コースのモジュールは 2 種類あり、1 つは夏休み期間中に 3 日間にわたって行うコース、もう 1 つは、5 週間(計 15 時間)にわたって行うコースです。これらのコース・モジュールについて説明をした結果、Wat Sommanas、Rachawinit および Anuban Wat Parinayok 小学校は、前者の 3 日間コースを 3 月に実施し、また、Watwetawanthummawat、Thipangkornwittayapat 小学校は後者の 5 週間コースを 5 月から 6 月にかけての学期で実施することになりました。

活動 1. ピア・モデリング手法¹や大人による適切なサポート、子どもにとって親しみやすい活動を通じて、小学生、保護者、そして地域社会に対して、子どもの水の事故防止のための啓発活動を行う

1.1 子どもの水の事故防止のための絵画と物語づくり

この活動は、水の事故防止と学校安全²について、指導者研修(ToT)を通して、教師が絵画と物語づくりの方法で子どもたちに教えられるようになることを目的としています。2017年12月～2018年2月に実施を予定しておりましたが、対象校とのスケジュール調整の上、5月から6月にかけての期間で実施されることになりました。

1.2 生徒に対する、水の事故防止と学校安全のための学習の実施

この活動は、子どもにとって親しみやすい教材の開発と物語づくり、絵画の活動を通して、子どもたちの水上安全と水の事故防止、学校安全についての意識、知識と理解を向上させることを目的としています。対象校とのスケジュール調整の上、上記活動 1.1 の後に実施される予定です。

活動 2. 小学生に、水資源から身の安全を守る方法を教授する

溺死のリスクを最小限に抑えるために、学校はリスク削減の一環として、水の事故防止に取り組まなければなりません。その一環として、水泳の授業には、水に関する事故から身の安全を守る方法が採り入れられることが望めます。子どもたちが水上安全についての技術を身につけ、正しい知識を得ることを目的とし、実際のプールでの水難に備えた泳法訓練と、理論的な学習の両方が含まれる必要があります。

2.1 教師に対する、水難に備えた泳法の ToT

5校の教師に対する ToT を、Thai Life Saving Society (TLSS)の協力を得て、3月14日から16日にかけて実施しました。この活動については第3四半期報告書で報告いたします。

2.2 生徒に対する、水難に備えた泳法訓練の実施

Rachawinit, Wat Sommanas, Anuban Wat Parinayok の3つの小学校において、3日間の泳法訓練キャンプが3月26日～28日の期間で実施されることが決まりました。この活動については、第3四半期報告書で報告いたします。

活動 3. タイにおける水の事故防止のための対策を推進する

3.1 水の事故防止と学校安全に関する IEC (Information Education Communication＝情報・教育・コミュニケーション)教材の制作および普及

¹ ロールモデルとなる他の生徒の行動などから学ぶ手法

² 学校内外において子どもたちが安全・安心に生活できる環境づくりを指し、具体的な方策として、安全な学習施設の整備や学校における災害管理、防災教育などが含まれます

本活動では、水の事故防止を、交通安全や防災の観点とあわせて包括的学校安全の観点から総合的に捉え、啓発、学習のための IEC 教材を作成していく予定です。また、2018 年 4 月には、交通安全事業、防災事業とともに、それぞれの事業の一環として開発されたゲームや学習教材を紹介し普及させることを目的に、対象校の教師を集めて学習ワークショップを開催することになりました。

一方、本事業の先行事業では“Alert Little Tun”のエピソードがタイ語、英語および聴覚障害のある子どもたちのために手話映像つきで作られましたが、今後より多くの子どもたちにメッセージを届けていくために、様々な形の“Alert Little Tun”の IEC 学習教材を開発していく予定です。

3.2 事業振り返りワークショップおよび展示会（ギャラリーウォーク）の実施

この活動は、第 4 四半期に実施される予定です。

3.3 水の事故防止のための“Alert Little Tun”アニメーションの制作

セーブ・ザ・チルドレンと Thai PBS（タイの公共テレビ放送局）は、子どもの水の事故防止のための活動についての覚書を締結しています。先行事業において作成した“Alert Little Tun”の 13 本のエピソードが、Thai PBS で 2018 年 1 月から 3 月の期間に放映されました。この期間は、子どもたちが巻き込まれる水の事故が最も多い時季でもあります。

それぞれのエピソードの放映時間は約 4 分間で、視聴者数は合計 1,807,650 人と推定されます。また、Thai PBS の Youtube チャンネル上の同動画は、1,614 回の視聴が確認されています。

3.4 OBEC とのアドボカシー（水上の安全ガイドラインの作成）

OBEC および学校活動開発局と打ち合わせを実施し、セーブ・ザ・チルドレンは、子どもたちとともに啓発教材を開発した先行事業の成果について共有し、また、パンガー県における、包括的な水の事故防止のための事業についても紹介しました。パンガー県における事業では、TLSS が保健省および教育省とともに作成した水の事故防止のためのカリキュラムとハンドブックを使用し、5 つの学校で 15 時間（週 1 時間）の泳法訓練を、1 学期間にわたって実施しています。泳法訓練の実施にあたっては、水中で安全を保つ方法や基本的な泳ぎ方について子どもたちに指導することに興味を持つ人がコミュニティから選出されました。

また、学校活動開発局からも、彼らが水の事故予防のために実施している事業について共有されました。200～250 人を対象に 1～2 日間実施される水泳キャンプでは、子どもたちは、水の中での浮き方や動き方、また、救命ジャケットの着用方法や、溺れかけている人に対してどのように行動すべきかについて学びます。

さらに、学校活動開発局は、セーブ・ザ・チルドレンに、バンコク都教育サービス局に対して正式に連携を要請することを勧めました。本事業を実施する上での協力のみならず、子どもたちの水の事故予防を国レベルで推進していくためにも、連携を強化していきます。

3. 今後の活動予定

Activities / Month-Year	2017				2018							
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
Objective 1: ピア・モデリング手法や大人による適切なサポート、子どもにとって親しみやすい活動を通じて、小学生、保護者、そして地域社会に対して、子どもの水の事故防止のための啓発活動を行う												
1.1 子どもの水の事故防止のための絵画と物語づくり												
1.1.1 水の事故防止と学校安全に関する IEC(情報・教育・コミュニケーション)教材開発の ToT												
1.1.2 水の事故防止と学校安全に関する物語づくりと絵画の活動の ToT												
1.2 生徒に対する、水の事故防止と学校安全のための学習の実施												
1.2.1 水の事故防止と学校安全のための、子どもにとって親しみやすい学習教材開発												
1.2.2 水の事故防止と学校安全のための物語づくりと絵画の活動の研修												
Objective 2: 小学生に、水資源から身の安全を守る方法を教授する												
2.1 教師に対する、水難に備えた泳法の ToT												
2.1.1 対象校選定、対象 5 校における、事業開始のためのオリエンテーション												
2.1.2 教師に対する、水難に備えた泳法の ToT の実施												
2.2 生徒に対する、水難に備えた泳法訓練の実施												
生徒に対する、水難に備えた泳法訓練の実施												
Objective 3: タイにおける水の事故防止のための対策を推進する												
3.1 水の事故防止と学校安全に関する IEC 教材の制作および普及												
3.2 事業振り返りワークショップおよび展示会(ギャラリーウォーク)の実施												
3.3 水の事故防止のための“Alert Little Tun”アニメーションの作成												
3.4 OBEC とのアドボカシー(水上の安全ガイドラインの作成)												

4. 活動写真



“Alert Little Tun”の絵を自由に描いていく Rachawinit 小学校の子どもたち(2018 年 2 月 13 日)



水の事故防止に関する単語を見つけていくゲームを楽しむ Rachawinit 小学校の子どもたち(2018 年 2 月 13 日)



開始イベントにて、“Alert Little Tun”のキャラクターによる活動紹介を聞く Rachawinit 小学校の子どもたち(2018 年 2 月 13 日)



水の事故防止に塗り絵や絵画を楽しむ Wat Sommanas 小学校の子どもたち(2018 年 2 月 23 日)



事業開始イベントで、“Alert Little Tun”のキャラクターたちと触れ合う Anuban Wat Parinayok 小学校の子どもたち(2018 年 2 月 16 日)



オープン・デーに際し行われた事業開始イベントに参加した Anuban Wat Parinayok 小学校の子どもたち(2018 年 2 月 16 日)